

事業番号	05 02 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☐ 補正予算案 ☒ 点検			
事業名	医療提供体制整備事業	部局	健康福祉部	課・室	医療政策課	
		実施期間	S42 ～	E-mail	iryō @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・高齢者人口や生活習慣病などの長期にわたり治療が必要な疾病の増加に伴い、医療機関だけで全ての患者を支えることが困難な状況。
- ・通院による受診が困難な慢性期患者の増加も見込まれるため、その受け皿である在宅医療の需要は今後ますます大きくなる。（需要は2013年比で2030年には1.3倍となる見込み。）

2 事業目的

- ・地域全体で患者を支える医療提供体制の構築を図るため、医療機関の機能分担と連携を推進するとともに、地域の限られた医療資源を活かしつつ、不足する医療機関の施設や設備の整備等を支援することにより、医療の地域間格差解消を図る。
- ・希望する県民が、住み慣れた生活の場（自宅や老人ホーム）において、必要な医療・介護サービスが24時間体制で受けられ、安心して自分らしい生活を実現できる医療提供体制を構築する。

3 事業目的を達成するための取組

- ①地域医療構想の推進
- ・地域医療構想の達成に向けた協議を行うため、地域医療構想調整会議等（圏域独自の類似会議等を含む）を開催
 - ・回復期病床への転換や医療提供体制の強化のため、医療機関が行う施設・設備の整備を支援
 - ・持続可能かつ効率的で質の高い医療提供体制の構築のため、病院機能の維持・強化・見直しや病院間の連携強化の取組を支援
 - ・原油・原材料価格の高騰に直面する医療機関の安定的なサービスの提供を支援するため、電気料金の全国一律支援の対象外となっている特別高圧契約の医療機関の経費負担を軽減
 - ・原油・原材料価格の高騰に直面する医療機関等の安定的なサービスの提供を支援するため、光熱費及び食材費の価格高騰分の一部を助成し医療機関の経費負担を軽減
 - ・物価高騰を踏まえ、国庫補助事業者等の交付対象となる施設の新築・増改築等を行う医療機関に対し、建築資材高騰分を支援
- ②在宅医療の推進
- ・在宅医療を支える医療機関の運営費を支援
 - ・在宅医療を支える医師、看護師等の連携体制を構築
 - ・在宅医療に係る医療機関が行う施設・設備の整備を支援
- ③へき地医療拠点病院・へき地診療所への支援
- ・へき地医療拠点病院・へき地診療所の運営費を支援
 - ・へき地医療拠点病院・へき地診療所が行う施設・設備の整備を支援

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移		
①	地域医療構想の達成に向けた調整会議等の開催回数	回	30	20	↘	20	→	22	未達成 各圏域における調整会議等の議論の内容を考慮し設定
③	無医地区・準無医地区のうち巡回診療や通院支援が行われている地区の割合	%	90.0	90.0	→	90.0	→	90.0以上	達成 昨年度と同程度の割合を設定

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
1-5①	健康づくりの推進	☆健康寿命(日常生活が自立している期間の平均)(男性)	位	2022 (R4)	1	2023 (R5)	1	2024 (R6)	1	2026 (R8)	1
1-5①	健康づくりの推進	☆健康寿命(日常生活が自立している期間の平均)(女性)	位	2022 (R4)	1	2023 (R5)	1	2024 (R6)	1	2026 (R8)	1
1-5①	健康づくりの推進	平均寿命(男性)	位	2020 (R2)	2	2021 (R3)	-	2022 (R4)	-	2025 (R7)	1
1-5①	健康づくりの推進	平均寿命(女性)	位	2020 (R2)	4	2021 (R3)	-	2022 (R4)	-	2025 (R7)	1
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築	在宅での看取り(死亡)割合(自宅及び老人ホームでの死亡)	位	2022 (R4)	11	2023 (R5)	13	2024 (R6)	14	2026 (R8)	全国トップ クラス

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	1,946,843	936,132	1,029,206	3,912,181	65,938	1,751,381	3.9
R6年度	570,376	1,886,230	1,460,223	3,916,829	45,066	1,491,808	3.9
R5年度	803,522	1,813,482	898,897	3,515,901	28,062	2,769,621	3.9

事業番号	05 02 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）			☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	医療提供体制整備事業			部局	健康福祉部	課・室	医療政策課	

7 主な取組実績と成果

①地域医療構想の推進 ・地域医療構想については、地域医療構想調整会議等を10圏域ごとに各2回開催し、現行の地域医療構想の振り返りや新たな地域医療構想の策定や取組を進めるにあたっての意見交換を行った。意見交換を通じて、関係者間で今後の医療需要予測等を踏まえ、各医療機関の「医療機関機能」に着目した取組を進めていく方向性の認識共有を図ることができた。 ・また、本県の限られた医療資源を最大限に有効活用し持続可能で質の高い医療提供体制の構築を目指す医療提供体制の「グランドデザイン」に基づき、医療機関の機能を踏まえ、今後の地域の医療ニーズを分析しながら、機能転換の方向性を示す計画の作成支援等を行い、各医療機関の見直しの検討の機会を作ることができた。また、医療機関同士の役割分担、連携の具体的な取組を進めるための協議の場の支援（資料作成やデータ分析）等を行い、各医療機関同士の具体的な検討を促進することができた。 ・各医療機関の機能に着目し、政策医療において中核的な役割を果たす医療機関の施設、医療機器等の整備を支援する事業や、今後増加が見込まれている高齢者疾患に対応し、長期療養患者の受入機能や看取り機能強化の設備等整備支援を行い、地域医療全体の体制整備を推進した。 ・原油・原材料価格の高騰に直面する医療機関の安定的なサービスの提供を支援するため、電気料金の全国一律支援の対象外となっている特別高圧契約の医療機関の2施設の経費負担軽減を実施。 ・原油・原材料価格の高騰に直面する医療機関等の安定的なサービスの提供を支援するため、光熱費及び食材費の価格高騰分の一部の助成を2,452件実施し、医療機関の経費負担を軽減 ・建築資材の高騰により、施設整備に負担が生じている医療機関に対して高騰相当分を支援することとし、1施設に対して支援金支給を実施。（2施設に対する支援を繰り越して翌年度に実施予定。） ②在宅医療の推進 ・在宅医療・介護連携推進セミナーを開催し、有識者による講演やグループワークを通じて、在宅医療及び介護の関係者における多職種連携の推進を図った。 ・また、医療介護総合確保法に基づく、医師・訪問看護師等の連携体制の構築、県医師会が行う往診や看取りを実施している医療機関への運営補助事業、在宅医療に係る設備整備や普及啓発、退院支援スタッフの配置等を行う事業者に対し支援を実施した。 ③へき地医療拠点病院・へき地診療所への支援 ・へき地医療拠点病院7施設に対し、へき地への医師派遣や巡回診療の運営に係る費用に対し支援したほか、へき地診療所13施設の運営費を支援した。 ・また、へき地医療拠点病院1施設、へき地診療所7施設に対し設備整備を支援し、へき地における医療の提供体制の維持、確保を行った。
--

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	地域医療構想の達成に向けた調整会議等の開催回数	R6年度推移	↘	R7年度推移	→	達成状況	未達成
・会議の開催時期の調整結果等により目標値の開催回数には及ばなかったものの、地域医療構想調整会議等を10圏域ごとに各2回開催し、現行の地域医療構想の振り返りや新たな地域医療構想の策定や取組を進めるにあたっての意見交換を行った。意見交換を通じて、関係者間で今後の医療需要予測等を踏まえ、各医療機関の「医療機関機能」に着目した取組を進めていく方向性の認識共有を図ることができた。							
指標③	無医地区・準無医地区のうち巡回診療や通院支援が行われている地区の割合	R6年度推移	→	R7年度推移	→	達成状況	達成
無医地区・準無医地区に対する巡回診療、通院支援が目標値を維持できるよう、補助等支援を実施した。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題 ・第8次長野県保健医療計画で策定した医療提供体制の「グランドデザイン」の理念が、医療関係者・市町村・県民の共通認識となるよう一層周知していく必要がある。 ・持続可能で効率的な医療提供体制とするため、データ分析結果による客観的な今後の医療需要等を踏まえ、医療機関の役割分担と連携を一層強化していくことが求められている。 ・希望する人が自宅等の住み慣れた生活の場で療養生活が送れるよう、引き続き、在宅療養患者に対する医療提供体制の充実を図る必要がある。
(2) 事業改善の方策 ・県が広報事業を行うとともに、広域連合や市町村、医療機関等を巻き込み、県民向けの普及・啓発を行っていく。 ・引き続き各圏域の課題解決に向けた協議を進めるとともに、将来の医療需要を見据え、医療機関の役割を踏まえた支援を行っていく。 ・へき地を含め、県民が住み慣れた地域で継続的に医療を受けられるよう、巡回診療や医師派遣を行うへき地拠点病院、へき地診療所の運営を支援するとともに、在宅医療を行う医療機関及びその普及・拡大に取り組む関係機関に対し支援を行っていく。

事業番号	05 02 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）			□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	医療提供体制整備事業			部局	健康福祉部	課・室	医療政策課

細事業 No.	細事業名			R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
1	保健医療計画策定事業			2,600 千円	- 千円	2,698 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	地域医療構想調整会議	直接	県及び各医療圏で地域医療構想調整会議を開催			
			各圏域の調整会議を20回(10圏域×2回)			

細事業 No.	細事業名			R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
2	地域医療構想推進事業			3,216 千円	2,014 千円	3,045 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	地域医療構想調整会議	直接	県及び各医療圏で地域医療構想調整会議を開催			
			各圏域の調整会議を20回(10圏域×2回)を2回開催。			

細事業 No.	細事業名			R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
3	保健医療推進事業			4,246 千円	4,595 千円	4,439 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	保健医療推進事業補助金	補助金	(1)県包括医療協議会の活動(健康増進対策事業等)に対する助成 (2)地区協議会の活動(救急医療啓発事業等)に対する助成 (1)1件 3,222千円、(2)5件 1,217千円			

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
4	臓器移植普及推進事業 （臓器移植コーディネーター設置事業）		5,647 千円	4,467 千円	6,656 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	臓器移植コーディネーターの設置	委託	ドナー（臓器提供可能者）発生時の連絡調整等コーディネート業務、県民に対する普及啓発を委託		
			臓器移植コーディネーターを1名設置		
2	普及啓発活動支援補助金	補助金	県民や患者、家族向けの啓発活動を行う団体の活動を支援		
			2者、500千円を助成		

細事業 No.	細事業名	R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
5	長野県アイバンク・臓器移植推進協会活動支援事業	5,187 千円	5,194 千円	5,190 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	（公財）長野県アイバンク・臓器移植推進協会補助金	補助金	長野県アイバンク・臓器移植推進協会の運営費（職員人件費）を補助 長野県アイバンク・臓器移植推進協会へ補助（5,190千円）	

細事業 No.	細事業名	R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
6	院内感染対策支援事業	882 千円	202 千円	882 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	院内感染対策支援事業	委託	医療機関の院内感染対策を支援するため、相談窓口の設置や実地支援、講習会等の開催を委託 相談件数20件、実地支援1件、講習会1回実施	

細事業 No.	細事業名	R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
7	地域医療介護総合確保基金事業	1,264,508 千円	926,445 千円	863,241 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	病床機能分化・連携基盤整備事業	補助金	地域医療構想の達成のため、医療機関が行う施設・設備の整備等を支援 1施設、285,621千円を補助	
2	三次医療圏・脆弱二次医療圏体制強化事業	補助金	脆弱な医療分野の底上げと基幹的な役割を担う分野の更なる向上のため、医療機関が行う施設・設備の整備を支援 11施設、375,330千円を補助	
3	地域型病院機能維持・強化支援事業	補助金	地域型病院が有する医療機能の維持・強化のため、一般病床及び療養病床の合計が200床未満の病院が行う施設・設備整備を支援 4施設、36,553千円を補助	
4	病床機能再編支援事業	交付金	地域医療構想の達成に必要な病床機能再編を実施する医療機関に給付金を支給 2施設、115,368千円を支給	
5	地域医療ネットワーク活用推進事業	補助金	医療機関間での医療情報連携を行うためのネットワーク整備を支援 2施設、14,260千円を補助	
6	病院機能再編・連携強化支援事業	委託	医療機関間の更なる役割分担と連携を推進するため、県のデータ分析体制を強化するとともに、病院機能の見直しや病院間の連携強化に取り組む病院を支援 支援対象5ケース	
7	医療提供体制のグランドデザイン普及啓発事業	委託 補助金	・現在の医療提供体制の窮状と将来あるべき医療提供体制に関する普及啓発を実施 ・医療提供体制のグランドデザインに基づき、自治体・医療機関が実施する普及啓発活動を支援 Web広告等の実施。11者、3,584千円を補助	

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
8	医療対策費施設・設備整備事業		200,425 千円	258,539 千円	113,999 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	医療対策費施設・設備整備事業補助金	補助金	医療機関が行う施設・設備の整備を支援 10施設、113,999千円を補助		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
9	在宅医療推進事業（基金分）		87,693 千円	81,085 千円	80,566 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	在宅医療推進事業	直接 補助金	・医療介護総合確保法に基づく医師・訪問看護師などの連携体制構築のためのセミナーをオンラインで開催 ・県医師会が実施する往診や看取りを実施する医療機関への運営支援、在宅医療に係る設備整備及び普及啓発並びに退院支援スタッフの配置等の取組を行う事業者を支援 セミナー開催数1回、補助件数24件、計80,566千円を補助		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
10	へき地医療拠点病院・へき地診療所運営事業		60,948 千円	58,554 千円	81,533 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	へき地医療拠点病院運営事業補助金	補助金	へき地医療拠点病院が行うへき地診療所への医師派遣・巡回診療事業の運営費を支援 7施設、9,451千円を補助		
2	へき地診療所運営事業補助金	補助金	へき地診療所の運営費を支援 13施設、72,082千円を補助		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
11	へき地医療拠点病院・へき地診療所施設・設備整備事業		11,029 千円	28,177 千円	13,100 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	へき地医療拠点病院・へき地診療所施設・設備整備事業補助金	補助金	へき地医療拠点病院・へき地診療所が行う施設・設備の整備を支援 8施設、13,100千円を補助		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
12	長野県立病院機構 経営改善支援事業		- 千円	18,600 千円	19,800 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	長野県立病院機構 経営改善支援事業補助金	補助金	県立病院の経営改善や、持続可能な医療提供のための中長期的な運営効率化を図る取組を支援 1者、19,800千円を補助		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
13	医療機関等価格高騰対策支援事業		1,123,240 千円	33,858 千円	435,356 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	特別高圧受電施設電気料金負担軽減事業	補助金	政府による電気料金の全国一律支援の対象外となっている特別高圧契約の医療機関に、電気の使用実績等に応じて支援 2施設、31,886千円を補助		
2	医療機関等価格高騰対策支援事業	交付金	原油・原材料価格の高騰に直面する医療機関等の安定的なサービスの提供を支援するため、光熱費及び食材費の価格高騰分の一部を助成 2,452施設、401,810千円を補助		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
14	医療施設等経営強化緊急支援事業		- 千円	0 千円	119,754 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	病床機能再編支援事業	交付金	医療需要の急激な変化を受けて診療体制を変更し、稼働病床を削減する医療機関に対して、削減病床数に応じた給付金を支援 削減病床1床当たり4,104千円を補助		
2	建築資材高騰支援事業	交付金	急激な建築資材の高騰により負担が生じている医療機関に対して、高騰相当分の給付金を支援 1施設、4,386千円を補助		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
15	医療・介護等支援パッケージ事業		- 千円	- 千円	0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	医療分野における賃上げ・物価上昇に対する支援事業	交付金	有床診療所及び無床診療所に対して、従事者の処遇改善や物価上昇の影響に対して支援 1,336施設、472,785千円を補助予定（繰越）		
2	施設整備促進支援事業	補助金	物価高騰を含む経済状況の変化により施設整備が困難となっている医療機関に対して、建材資材高騰分の給付金を支援 2施設、13,368千円を補助予定（繰越）		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
16	医療通訳コールセンター運営事業		- 千円	830 千円	1,122 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	医療通訳コールセンター運営事業	委託 直接	県内に居住又は観光等で来県する外国人が安心して医療機関等を受診できる体制を整備するため、外国人及び県内の医療機関等を対象とした医療通訳を委託して実施 医療通訳医療件数 年間351件		